第 28 回自治労連全国軟式野球大会　速報　第３号　2016 年 11 月 23 日

びわスポーツ速報

編集発行
第 28 回自治労連
全国軟式野球大会
実行委員会　速報班
〒 520-0051
滋賀県 大津市
梅林一丁目３番３０号

爽やかな秋空の下で熱戦のドラマが！！

前夜からの雨が心配されましたが、朝には初夏を思わせるほど眩しい光がさしました。選手たちの掛け声が響き渡るなか、皇子山球場・草津グリーンスタジアムで闘いの火ぶたが切られました。サドンデスゲームも行われるなど、息詰まる接戦が繰り広げられ、各球場で３試合行われた結果、所沢市職労チーム、豊橋市職労チーム、市原市職労チーム、宇部市職労チームが、準決勝への切符を手にしました。

第28回自治労連全国軟式野球大会１日目

皇子山球場

第一試合	唐　津	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	所　沢	0	0	0	0	0	0	0	1		1

世戸（唐津）、鈴木（所沢）両投手の素晴らしいピッチングで、息詰まる投手戦に。６回、唐津・所沢ともに３塁ベースまで選手を進めるも、最後の決め手に欠けてしまい、試合は７回まで決着がつかず、延長サドンデスに。サドンデス表の攻撃、唐津は連続内野ゴロに倒れ無得点に終わる。所沢の裏の攻撃、１番岩崎がセンター前に見事ヒットを放ち、白熱の接戦にピリオドが打たれた。

第二試合	豊　橋	0	3	0	0	0	1		4
	松　山	0	0	0	3	0	0		3

２回表、ベンチから終始元気な掛け声が出されていた豊橋が７番明神のレフトオーバーのツーベースで先取点を含む３点を。その後は、松山も粘り強さを出し、４回裏のチャンスでは、ツーアウトからも連続安打を放ち、一気に同点に追い付いた。同点のまま迎えた６回表、豊橋は１・３塁のチャンスで内野ゴロの間に追加点を加え、それが決勝点に。

第三試合	横　手	0	0	0	1	0	0		1
	所　沢	0	1	2	0	4			7

横手は初回からランナーを３塁まで進めるが、惜しくも得点につながらず。所沢は２回には１点、３回にも盗塁にバントヒットなど機動力で作ったチャンスに２番村田のタイムリーヒットでさらに２点を追加。横手も相手ピッチャーのミス等から１点を返すも反撃はここまで。所沢は、ヒットやフォアボール、内安打などを絡め、終盤５回で４点を追加。横手は最終回粘りを見せ、盗塁で２塁までランナー進めたが届かず、所沢が準決勝に進出を決めた。

草津グリーンスタジアム

第一試合	草　津	0	0	2	0	0			2
	市　原	2	0	2	4	1			9

来年こそは全国制覇できるように頑張ります！
（草津・木野監督＆岩坂主将）

市原は初回、先頭打者水野のヒットを皮切りに連続四球でノーアウト満塁のチャンス、ファーストゴロのホームへの悪送球で２点を先制。追いかける草津は３回表、連続四球で満塁のチャンスをつくり、２点を奪取し、ゲームを振り出しに。しかしその裏、市原はヒットと盗塁、送りバントなど走力を武器に２点を追加。また４回裏には、４番・濱の３ランなどで一挙４点と草津を大きく引き離す。さらに５回裏にもダメ押しの１点を追加し、９対２で市原が勝利した。

舞鶴（彦坂主将）
何とか１勝して、このチームで長くプレーがしたかったので残念。しかし、全国の舞台で楽しい試合が出来て良かった。

第二試合	宇　部	0	0	0	1	0	0	0	1
	舞　鶴	0	0	0	0	0	0	0	0

序盤から宇部の矢野、舞鶴の松林が白熱の投手戦を繰り広げ、３回まで両チーム無得点のまま試合は流れた。均衡を破ったのは４回表、宇部の岡埼が死球とセカンド送球の２度にわたりボールの直撃を受けながらも力走し、相手の送球エラーに乗じて一気にホームへ生還。虎の子の先制点をもぎ取った。舞鶴は５回裏に２死１，２塁のチャンスをつくるも、あと一本の打線がつながらず２者残塁。試合は７回まで行われ、１－０で宇部が勝利した。

第三試合	市　原	1	0	3	1	0	1		6
	盛　岡	0	0	0	0	0	0		0

盛岡・杉田監督＆菊地主将
実力通りの結果です。また来年、まずは1勝をめざして頑張ります。

初回、市原は２死１、２塁のチャンスに谷口が三遊間を破るレフト前ヒットを放ち１点を先制。その裏、盛岡もランナーを出しチャンスをつくるが、牽制球で１，２塁間に挟まれてアウトに。３回表、市原は中～下位打線が奮闘し３点を追加。市原はさらに４回、６回と適時打で追加点を重ね、じわりじわりと点差を拡大する。試合は６回まですすみ、６－０で市原が勝利しました。